

〈島本音楽協会 第194回コンサート〉

ピアノトリオ 「Trio 遊羽穂」リサイタル

モーツァルト：ピアノ三重奏曲第3番変ロ長調 K.502

マルティヌー：ピアノ三重奏曲第2番ニ短調 H.327

ドボルジャーク：スラブ舞曲 Op.72-2（編曲：渡邊正和）

ドボルジャーク：ピアノ三重奏曲第4番ホ短調「ドゥムキー」 Op.90



松谷由美 (Vn.)



渡邊正和 (Vc.)



小林千恵 (Pf.)

2023/9/18 (月) 開演：午後2時
(開場：午後1時30分)

島本町ふれあいセンターケリヤホール

【電車】 JR 島本駅から徒歩7分 / 阪急水無瀬駅から徒歩15分

【バス】 阪急電鉄水無瀬駅, JR 島本駅から「若山台センター行き」に乗車、「島本町役場前」で下車、徒歩約3分

賛助会員は会員証提示

正会員は会員証提示の上 500円 (当日会員費との差額補填)

当日会員券

一般 2,500円

高校生以下 1,000円

未就学児 無料

— 当日会員券取り扱い —

阪急水無瀬駅前 長谷川書店 / 広瀬一丁目 小林酒店 / 事務局

— お問い合わせ・事務局 —

TEL/075(962)1464 (藤原) / tsujiter@gmail.com

主催：島本音楽協会

出演者プロフィール

Trio 遊羽穂

ヴァイオリン / 松谷由美、チェロ / 渡邊正和、ピアノ / 小林千恵の3名により、2013年に結成されたピアノトリオ。

「遊羽穂 (ゆうほ)」は、“羽のように軽やかに、そして遊び心を持ちつつ、実り豊かな穂の如き音楽を目指す” という思いを込めてつけられたもの。

メンバーそれぞれが、ソロ、アンサンブル、オーケストラ等の独立した演奏活動を日々行い、それらの経験を生かして、ピアノトリオという室内楽の最小形態における表現の奥深さと愉しみを追求している。

またチェロ / 渡邊正和のオリジナル編曲による楽曲演奏も活動の重要な柱とし、メンバーの個性と各楽器の特性を十分に生かしたアレンジにより、演奏の幅や可能性を広げている。

松谷由美 / ヴァイオリン



福井県立大野高等学校を経て京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修了。音楽学部賞、第3回 KOBE 国際学生コンクール特別賞、平成23年度げんでん芸術新人賞、平成28年度福井県文化奨励賞受賞。1999年より京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。室内楽に積極的に取り組み、Trio 遊羽穂の活動のほか、越のルビー音楽祭フェスティバル・クアルテットのメンバーとして福井県文化振興事業団主催公演に出演。また若い世代への育成事業や文化事業の発展に力を注ぐ。ファゴットとの Duo Kiitos ではアウトリーチコンサート活動を展開する。三塚實、大谷康子、岩淵龍太郎、岸邊百百雄、久合田緑の各氏に師事。現在、京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。福井ジュニア弦楽アンサンブル講師。越のルビーアーティスト。Trio 遊羽穂、Duo Kiitos メンバー。大野市教育委員。

渡邊正和 / チェロ



愛知県豊橋市出身。中学校においてチェロを始め、高校および大学在籍時よりフリー奏者として活動し、愛知県を中心にソロ、室内楽、オーケストラ、ジャズ、フラメンコなど多岐にわたるコンサートに出演。1994年京都市交響楽団に入団、現在に至る。また客演首席奏者としてもさまざまなオーケストラから依頼を受け、多数の演奏会に出演している。京都ラビッシュアンサンブル、京都しんぷおにえった、Trio 遊羽穂メンバー。

小林千恵 / ピアノ



京都市立堀川高校音楽科（現、京都市立京都堀川音楽高校）卒業。京都市立芸術大学音楽学部卒業後、同大学院音楽研究科を修了。

第14回国際青少年ピアノコンクール（イタリア）第3位ディプロマ、第12回国際ピアノデュオコンクール第3位、第18回京都芸術祭にて京都府知事賞等、ほか多数受賞。ソロ、室内楽、伴奏にて広く活動し、オペラ、舞台作品等のコレペティトウア、稽古ピアニストとして指揮者、指導者からの信頼も厚い。現在、京響コーラス、大阪フィルハーモニー合唱団、京都ミューズ、サントリーー万人の第九、関西二期会等のピアニスト。また京都市少年合唱団指導者をつとめ、学校公演に携わるなど後進の育成にも力を注ぐ。